

# 暮らし塾通信 VOL.2

平成18年7月24日  
発行: 社会教育センター

いよいよ夏到来ですね。暮らし塾もいよいよ次のステップに差し掛かります。杉並のまちをより深く知っていただきます!! 毎日暮らしてきたまちの楽しい発見が続出かも!!

第3回目は、前回の暮らし塾通信で予告したとおり、塾の一年間の進行について説明させていただきました。暮らし塾では、一年間という長い時間をかけて《一人ひとりが出来ること、やりたいこと》を見つけ、《それを実現するためのきっかけ》となるように進めていきます。そのために、ワークショップを通して手法を学んだり、やりたいことを実際にやってみたりするなど、5つのステップに分けて構成しています。

受講生の皆さんからは「何をするのか見えて来ない」「どこに向かっているのかわからない」といった率直な声もありましたが、「ピンとこないが漠然とはわかる」「地域の人と知り合いたい」「学んで地域で役立ちたい」「同じ目的を持った人と何かやりたい」といった声もあり、さまざまでした。

私たちを取り巻く社会の中で、いろいろなことはあるけれど誰もが安心して暮らしたいと願っているはず。ましてや自分の興味や関心、問題意識に沿いながら人々と交流し、街で暮らすことが出来たら、どんなにイキイキと輝いた人生となるでしょう?!

あなたの「船」はまだ暮らし塾という海で出港したばかりです。「新大陸(出来ること、やりたいことの発見・実現)」に向けて前進していきましょう。



「得意ダーツ」で自分の特技発表

「カンパニー立ち上げ」企画の発表



今回のワークショップは「出会いカンパニー立ち上げ企画」と題し、「得意ダーツ」によるグループづくりから「カンパニー立ち上げの想定」までを取り組みました。

「得意ダーツ」によるグループ分けは「読書」、「芸術」、「コミュニケーション」の3つ。グループに分かれて、それぞれのテーマでカンパニー(会社)を立ち上げるための企画会議をしていただきました。

皆さんの持ち味を活かし、短い時間ながらも「芸術カンパニー」、「お話し宅急便」、「WA-NET」のカンパニーが見事に出来上がり! それぞれの内容までは紹介できませんが、学習支援者の矢郷さんからは次のようなコメントをいただきました。

“まち性”が加わったカンパニーになるとよい  
ある現場で実際にニーズのある発表があった  
グループでまとまらないときは、特徴(ウリ)を詰めたり、部門を分けたりする方法がある  
簡潔な発表は分かりやすい

得意ダーツ(右写真) 特技ややりたいこと等を一人5枚のポストイットに記入します。中心に近くなるほど、より得意であったり、思いが強かったりするものを貼るようになっていくダーツに、記入した内容を発表しながら貼り付けました。



## 次回の予告

次回は第5回目です。すぎなみのまちを知るワークショップを予定しています。ぜひぜひご出席ください。お待ちしております!!

日時: 7月28日午前10時~正午 会場: セシオン杉並 2階 視聴覚室